

オプトアウト用情報公開文書 1（単施設研究）

1. 研究課題名	人間ドックマンモグラフィにおける高濃度乳房受診者に対するエコー検診勧奨の実施方法と有効性の研究
2. 研究の対象	2020年9月20日～2025年9月30日に当院で人間ドックマンモグラフィを受診された方
3. 研究目的・方法	<p>【目的】当院では、人間ドックマンモグラフィ受診時に高濃度乳房か否かの判定を行い、高濃度乳房受診者に対しては告知とエコー検診の受診を勧奨している。本研究ではその実施方法と有効性の評価を行う。</p> <p>【方法】実施方法の評価は、高濃度乳房告知時にアンケート用紙を渡し、記載を依頼する。有効性の評価は、カルテから収集した情報を用いて行い、高濃度乳房のマンモグラフィのみでの乳癌指摘とマンモグラフィにエコーを追加した場合の乳癌指摘の統計的有意差検定を行う。</p> <p>【期間】施設承認～2026年3月31日（Ⓐ延長の可能性あり）</p>
4. 研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：【アンケート調査】1. 高濃度乳房の知識の有無、2. 説明のわかりやすさ、3. 高濃度乳房の告知、4. エコー検診の提案について、5. この対策について、6. ご意見ご要望、等。【有効性評価】1. 乳腺量測定値、2. カルテ番号、3. 年齢、4. 身長、5. 体重、6. マンモグラフィ読影結果、7. 癌の有無、8. 乳がん陽性的中率、等。</p>
5. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。アンケート調査では未記載での提出が可能であり、有効性評価では、<u>2020年9月20日～2021年5月31日に受診された方は2021年6月30日までに、2021年6月1日～2025年9月30日に受診された方は2025年10月31日までに</u>下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>市立貝塚病院 乳がん高度検診・治療センター・矢竹秀稔 〒597-0015 大阪府貝塚市堀3丁目10番20号 TEL:072-422-5865 FAX:072-439-6061 研究責任者：矢竹 秀稔</p>